

# [再試験]

## [令和8年度 旅程管理研修会 受講願書]

試験監督  
チェック

事前にFAX:03-5297-0260

[受付当日提出](原本)

お預かりした個人情報は研修関連資料送付、受講管理、本会研修案内以外には使用いたしません。

実施要領の内容に同意して申込みを致します。(チェックを記入) <input type="checkbox"/>			記入日: 令和 年 月 日			
再試験実施日・開催都市名 ( / ) <b>(注) 再試験実施日及び開催都市名は事前に確認のうえご記入ください。</b>						
再試験科目 を○囲み→	旅行業法 5,500円(税込)	旅行業約款 5,500円(税込)	国内旅程管理業務関係 5,500円(税込)	語学 5,500円(税込)	海外旅程管理業務関係 5,500円(税込)	
ふりがな	生年月日: 西暦( )年 昭和・平成 年 月 日					
氏名	(印)		都道府県( )知事・観光庁長官 第 - 号			
勤務先	会社名	会社 (所属部署) 代表者印		旅行業者等の登録番号		
	所属部署名					
	研修担当部署 担当者(役職・氏名)	電話番号 FAX番号		( ) ( )		
	(注1)所在地	〒				
	修了証他送付先	(勤務先所在地と異なる場合のみ記入)				
勤務年数	年	ヵ月	国内添乗回数(約)	回	海外添乗回数(約)	回

### < 宣誓書 >

令和 年 月 日

観光庁長官登録研修機関第13号

一般社団法人全国農協観光協会 代表理事会長 殿

わたくしは下記1~6の事項に該当していないことを宣誓いたします。

(必ず本人が自署して下さい)

現住所(自宅)	〒
署名	(印)
生年月日	西暦( )年 月 日生

- 旅行業法第19条の規定により旅行業又は旅行業者代理業の登録を取り消され、その取消の日から5年を経過していない者(当該登録を取り消された者が法人である場合においては、当該取消に係る聴聞の期日及び場所の公示の前日60日以内に当該法人の役員であった者で、当該取消の日から5年を経過していない者を含む。)
- 拘禁刑以上の刑に処せられ、又はこの法律の規定に違反して罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過していない者
- 暴力団員等(暴力団対策法第2条第6号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員でなくなった日から5年を経過していない者をいう。)
- 申請前5年以内に旅行業務に関し不正な行為をした者
- 営業に関し成年者と同一能力を有しない未成年者でその法定代理人が前3号の一に該当するもの
- 成年後見人若しくは被保佐人又は破産者で復権を得ないもの

### (注1) < 在籍証明書 >

下記の者は、「旅程管理研修」の受講資格を有していることを証明します。

受講者氏名	会社名
	代表者名
	会社 (所属部署) 代表者印

備考:平成7年迄の国内及び一般旅行業務取扱管理者試験(国家試験)合格者は、「旅行業法の一部を改正する法律(平成7年法律第84号)附則第10条」の規定により、旅程管理研修の課程を修了したものとみなされますので、当該旅程管理研修会を受講する必要はありません。

(注1) 通訳案内士として受講する場合は在籍証明書欄の記入は不要です。現住所と電話番号を記入のうえ、「通訳案内士登録証」の写しを本受講願書と合わせてFAX:03-5297-0260送信して下さい。